



THE SERVICE CLUB OF Y.M.C.A. THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU 21

山梨県甲府市中央5丁目4-11
山梨YMCA青少年センター
〒400-0032 TEL 055-235-8543
FAX 055-235-8653

国際会長主題
アジア会長主題
東日本区理事主題
あずさ部長主題
甲府21会長

Our Future Begins Today. 私たちの未来は、今日より始まる
Respect Y's Movement ワイズ運動を尊重しよう
明日に向かって、今日働こう
あずさ部は賜物の宝庫、もっと生かそうぜ！
楽しい、奉仕のしがいあるクラブにしよう

2016
9月号

★今月の聖句★

「願って、願って、願え続けろ。そうしろば、貰うに可い。探ねで、探ねで、探ね続けろ、そうしろば、見つかる。戸ヲ叩アで、叩アで、叩ぎ続けろ。そうしろば、開けてもらえる。」

ケセン語聖書 山浦玄嗣 (はるつぐ) 医師

「もとめなさい。そうすれば与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。」

マタイによる福音書 7章7節 茅野 崚 選

ワイズメンズクラブ モットー

『 強い義務感をもとう
義務はすべての権利に伴う 』
『 To acknowledge the duty
That accompanies every right 』

9月の誕生者

(メン) 松村 禎夫 (3日)
古屋 秀樹 (11日)
清藤 城宏 (14日)
小澤 智之 (28日)
(メネット) 駒田 元子 (11日)
功刀 佳津子 (23日)

2016年9月例会

日時 2016年9月6日(火)19:00～
会場 YMCAセンター
司会 松村豪夫メン
開会点鐘 松村禎夫会長
ワイズソング・ワイズの信条
会員一言 茅野 崚メン
会長挨拶 松村禎夫会長
ハッピーバースディ
ワイズディナー
「YMCA将来計画」 露木淳司総主事
諸報告
YMCAの歌
閉会点鐘 松村禎夫会長

8月のデータ (在籍数21名)

8月例会出席者数	19名
メネット10名 ゲスト13名	合計42名
8月第二例会出席者数	11名
出席率 19/21	90.48%
ニコニコ募金 第1例会	0円
〃 第2例会	550円
〃 8月合計	550円
〃 累計	19,370円

●●●● 今後の予定 ●●●●

○9月20日(火) 第2例会	YMCAセンター～若奴	18時30分～
○10月4日(火) 第1例会	YMCAセンター	19時～
○10月19日(水) 第2例会	YMCAセンター～若奴	18時30分～
○10月22日(土) あずさ部会		

2016-2017年度 9月

会長挨拶

松村禎夫会長

今年の夏は台風上陸が例年より多く、先日の4連発の台風到来では、広い範囲で大きな被害が出ました。被害にあわれた方には心からお見舞いを申し上げます。

8月はCS強調月間です。甲府21ワイズも育精福祉センターの納涼祭では飲み物屋台の支援を致しました。先日の「津久井やまゆり園」のことがあったので参加する前は少し心配しましたが、従来通り、利用者と職員、保護者、地域の方々に交じって、甲府若葉ライオンズクラブと、甲府21ワイズからは9名が参加し、納涼祭を皆さんと一緒に心から楽しんでいる様子を拝見できました。又、山梨YMCAの重要なイベントの一つである「フクロウキャンプ」では小雨の降る中6名のワイズメン、メネットが、スイカ割りや入浴介助で、楽しいひと時を持つことができました。

一方、社交クラブ的な面で重要なイベントの納涼例会では、今年も13名のゲストと10名のメネットを加えた42名がブドウ棚の下で和やかに交流しました。このように多くのゲスト、メネットが参加することは、甲府21ワイズの大きな特徴だと改めて感じ、今後も奉仕と交流の活動をバランス良く続けていきたいと思えます。

ところで、9月はユース強調月間です。納涼例会に参加されたあずさ部の浅羽部長が、ユースボランティア・リーダフォーラム(YVLF)をPRされていましたが、先日も参加要請のメールを戴きました。このイベントについては既に先の例会で当ワイズは参加しないと判断しましたが、小生としては、何らかの参加をすべきではないかと改めて考え、日帰りで参加することにしました。その理由の一つは、YMCA活動の基本の一つはキャンプ活動であり、ワイズはそれを支援して、もっと積極的に参加すべきではないか？との考えからです。それに関して、YMCAとキャンプの関係についてエピソードを、先日、BSテレビで放映していました。それによると坂本九の有名な「幸せなら手をたたこう」の歌は、戦後間もない頃、フィリピンで行われたYMCA国際ワークキャンプに参加した木村利人(当時早稲田大学生で、その後恵泉女学園大学学長等を歴任した方)とフィリピンの子どもたちとの交流から誕生したのだそうです。

もう一つの理由は、山梨YMCAがこれまで活躍できた原点の一つが、かつてハイYのワークキャンプで若い世代を育ててきたことです。現在の山梨YMCA常議員の何人かはハイYワークキャンプ経験者です。こうした理由もあり、次世代のYMCAを担う若いリーダーと直接交流する機会を持つことは、これからのワイズ活動に参考になるのではと期待しております。

今月の例会卓話は、「山梨YMCAの将来計画ビジョン」について露木総主事をお願い致しました。当クラブの野々垣メンが中心となって現在検討中の、道路計画に伴うYMCA会館の移転もしくは改築を検討するために重要な、山梨YMCAの将来ビジョンについて語って戴きます。露木さんの語る将来ビジョンをベースに、山梨YMCAのサポートクラブとして甲府21ワイズの将来についても、ご一緒に考えていきたいと思えます。

育精福祉センター納涼祭に参加して

2016年8月6日

功刀弘メン

例年通り南アルプス市のセンターに甲府21として応援参加した。メンバーは松村禎夫会長と保乃夫人、古屋秀樹、律子夫妻、稲垣浩司、佐藤重良、茅野崢、松村豪夫と私の9名で会長の熱意に何時もより参加者が多かった。

手をつなぐ親の会会長の挨拶など開会セレモニーは入所者の司会によって5時に始まった。日中は36度の猛暑日で夕立も心配されたが夕暮れからは曇りで天候はベストであった。わが21クラブは飲み物コーナーの担当で例年のように会の初めからオレンジ、烏龍茶、コービー、ファンタグレープを扱ったが、人気はファンタグレープ、緑茶、コーラなどを求める参加者で賑





わった。チケットのいらぬコーナーなので次々と求めるものを保護者に援助を受けながら紙コップに名前を書いて配った。

祭りの初めは子供みこし、続いてボランティアによる弾き語りと希望者によるカラオケと続いて婦人会の有志による盆踊りに参加者も加わって会が盛り上がってきた。最後は花火によって7時半には利用者の挨拶によってお開きとなった。

8月第一土曜日の納涼祭に横浜在住の三女真理子一家を例年のように誘ったが、婿の仕事で来られないとのことで動画を送ったところ次のような返事が来た。「例のお祭りだね！メールでお祭りの動画や写真をありがとう、明日は健がオープンキャンパスで、それが無ければ行きたかった！！」「花火も本格的だね！！」

8月第2例会報告

寺田喜長書記

日時 2016年8月17日(水) 18:30～
 場所 山梨YMCAセンター
 出席者 稲垣、荻野、佐藤、小澤、茅野、鎌田、廣瀬、野々垣、薬袋、松村(禎)、寺田 (11名)

協議事項

1、納涼例会について最終確認

日時 2016年8月21日(日) 午後5時開始、
 集合午後4時半
 場所 金桜園
 担当 *司会: 広瀬メン(例会、懇親会)、
 *マイク、アンプ準備: 佐藤メン、
 *例会グッズ搬送: 松村(豪)メン、
 *飲み物準備: 相川メン、

参加者名簿作成: 書記、

*ゲスト送迎: 奈良田メン、駒田メン
 (7名の予定)

- ・駒田メンに山梨市駅へのお迎えをお願いしても宜しいでしょうか。連絡ください。
- ・出席者名簿2部(会員、ゲスト)添付
- ・金桜園には本日(18日)40名と連絡済

2、ふくろうキャンプについて

日時 8月20日(土) 午後3時現地集合
 (日程変更です)

場所 八ヶ岳少年自然の家…

北杜市高根町清里3545

作業内容…スイカ割、入浴介助

参加予定者(例会出席者の中で)…茅野メン、佐藤メン、松村(豪)メン、メネット、松村(禎)メン、メネット
 協力できる方は15:00頃までに現地集合

3、「故中島竹男メンを偲ぶ会」

総括及び納骨、追悼礼拝について…会計報告(21クラブ個人書類入れに配布)

追悼礼拝を2016年11月12日(土)に中島家が行う予定の提示、…概要予定表添付

クラブとしては先月偲ぶ会を行いましたので参加は任意です。参加できる方は当日の協力願います。大変お世話になりました

故中島メンの追悼礼拝です。極力両方に参加しましょう。追悼文集の発行案が有りましたが詳細について未検討。

4、育精センター納涼祭の総括…支援活動内容をよく理解する。係りかたの見直しは必要か(会長コメント)

5、例会卓話者のリストアップ

・9月の卓話は露木主事に山YMCAの将来計画の進行状況について卓話をお願いする

・10月のゲスト卓話は鎌田メンに卓話者の紹介をお願いした。

・その他 小山久恵東京サンライズ会員のBF代表として海外活動した報告をして頂く。薬袋メンの旅行記をお話し頂く。

小澤メンにベビーカーコンサートについて報告をして頂き新しいCS活動を検討する。

6、草津クラブとの合同例会について

・来春4月頃をめどにIBC・DBC委員会が計画する。

7、新しいCS活動の創生について

小澤メンに例会で埼玉での活動を報告、提案をして頂く。又継続しているダルニー奨学金について要検討時期ではとの意見有り

新しい活動も踏まえて検討していく。

8、9月例会について

日時 2016年9月6日(火)19:00

場所 山梨YMCAセンター

司会:松村(豪)メン 一言:茅野メン

ペンリレー:山縣メン

卓話:露木山梨YMCA総主事……

山梨YMCA将来計画の経過報告

9、その他

- ・ブリテン原稿締め切り 8月29日
- ・富士五湖クラブ富士山例会のお知らせ……希望者は書記まで。あるいは個人で申し込みする。
9月24日(土)～25日(日)……富士五湖クラブよりメールにて詳細配布済み。
- ・十勝ワイズポテト販売は行わない。
- ・クリスマス例会の奨励牧師候補と内容の提案、検討を始める。

ふくろうキャンプに参加して

山梨YMCA ふくろうキャンプ参加児童 19名

佐藤重良メン

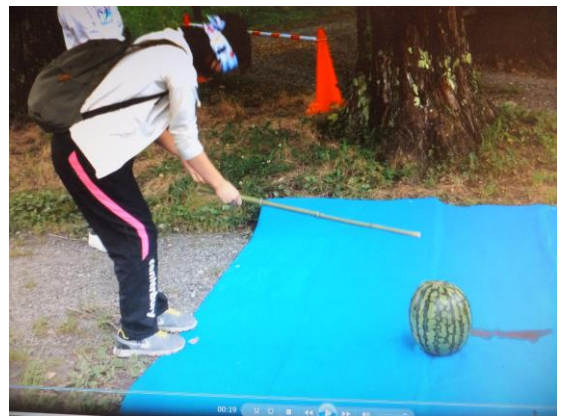
日時 2016年8月20日 15時から16時30まで

場所 県立八ヶ岳少年自然の家

甲府21参加者

松村保乃メネット・松村禎夫会長、茅野崢、駒田勝彦、松村豪夫、佐藤重良各メン (6名)

この日は 甲府は大雨の日 現地は曇り空 今でも降りそうな中 15時からスイカ割大会開始



駒田メンに目隠しをしてもらい

目標のスイカに向う ヒットする人も外れる人も

一生懸命だ その姿が美しいものであった

スイカ割が終わり みんな一緒に 美味しい と言いながら笑顔で食した

完了したら 空で待って来ていたように 大粒の雨が落ちてきた

16時から 入浴の時間

松村会長が浴室に入り 児童の背中を流す 弟の着替えを援助する兄の姿に頭が下がった

皆 各人が入浴のルールを守り さっぱりとして 16時30分に終了した

帰路 外の雨は上がっていた

このキャンプで色々な経験を積み 豊かな人間に育つことでしょう

参加した 自分も大いに 勉強になった

会 員 ペ ン リ レ ー

平 和 を 考 え る

山縣讓治メン

戦後 71 年目の夏。まずわたしの戦争体験は、当時小学校1年の1945年7月6日の甲府空襲である、米軍の爆撃機B29 が投下した焼夷弾から逃れるために母と妹と逃げて、川にはいった。川の中で爆弾が落ちて家屋が焼けて空が真っ赤になるのを見ていた。命は助かったが、当時住んでいた借家の家が焼けて、全てを無くした。しかし親戚の叔母と従兄は家の防空壕に入っていて、周りが焼けて火に囲まれて亡くなった。早く逃げていれば助かったのにと悔やまれる。現在の土地に母の実家の家があったが

同じく全焼した。私には、小さい時の写真がなにも残っていない。甲府の町の中心は当時の「岡島百貨店」と「松林軒」のビルだけが建っていた。あとは焼け野原であった。住むところがない、実家の土地にバラックの家を建てて住む。雨が降ればタン屋根から雨が漏って洗面器を置いて防いだ、冷暖房のない時代で雑魚寝、食べる物がなく茄子を作り、にわとりを飼って餌をやる等色々とする。親も忙しいので近所の子も同士で遊んでいた。レジャーなんてほど遠い話しである。こんな時代であった。親は子どもに毎日なにを食べさせたらよいか大変苦労しただろうと、親になって思った。

今年も、広島・長崎の原爆投下、東南アジアでの戦争、国内での戦争体験等が多く報道された。国民が戦争と平和について考える機会をもった。戦争は物を破壊する、人を殺傷する事である。誰でも、これは良くないと考えていても、昔から今も続いている。平時に人が人を殺害すれば、その動機等の報道が大きく問題となり、その人の罪が問われるのに、国と国の正義の戦争では多くの人を殺害すれば英雄になり称賛される。大変矛盾した事である。今年の5月のオバマ大統領の広島訪問は、米国で原爆投下を正当化する意見が根強い中での英断であり、声明は多くの人々の心を打った。多くの政治家が訪問して原爆の恐ろしさを知ってほしい。8月にブラジルのリオデジャネイロ五輪が開かれた。過去には戦争で中止になった事もある。まさしく平和の象徴であった。

平和は何もせずには得られるものではない。切望しなければ失われる。戦争の記憶が風化する中で、平和の重みを一段と強調する必要があると思われる。

聖書に「平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる」(マタイによる福音書5章9節)とあります。この戒めをしっかりと心に刻み、祈り、行動していきたいと思えます。

8 月 納 涼 例 会 報 告

寺田喜長書記

日 時 2016年8月21日(日)17:00～

会 場 金桜園

出席者

メン・・・相川、饗場、荻野、小澤、稲垣、鎌田、駒田、

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆ 山梨YMCA 通信 ☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

総主事 露木 淳司

70年目の夏のプログラムが無事終了しました。今年にはキャンプが4本、わいわい地球塾が27本実施され、延べ354名の参加者を得ることができました。また、プライムタイムは夏休みも休むことなく、早朝から50名前後の子どもたちが参加し、連日大賑わいでした。特に今年には野外活動や社会見学に加え、パルシステム山梨と提携し、食育、環境、くらしシリーズと称して、楽しく学べるプログラムを導入し大変好評でした。キャンプでは、甲府21の廣瀬健・まさみ夫妻の協力を得て、本栖湖の浩庵キャンプ場をベースに水辺のアウトドアプログラムを本格的に楽しむことができるようになりました。また、富士五湖クラブの望月勉会員のお声かけをお受けし、2年ぶりに富士登山ががんがんキャンプが復活！19名の子どもたちが富士登頂に挑みました。そして恒例のフクロウキャンプは36回目を数え、各ワイズ、ロータリーの皆様のご支援ご協力の下、八ヶ岳のふもとにて充実したひと時を過ごすことができました。

さて、この暑い夏の間も休むことなく進められている山梨YMCA将来計画検討委員会では、野々垣健五委員長を中心に活発な論議が交わされ、現在のところ、新会館候補地が16箇所提示されています。どれも一長一短あり、なかなか結論までの道のりは長そうですが、今年度内には明確な方向付けをしようと着実に前に進んでいます。皆様、耳寄りな情報がございましたら、ぜひYMCAまでお寄せください。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

佐藤、清藤、茅野、寺田、廣瀬、奈良田、古屋、野々垣、松村(禎)、松村(豪)、葉袋、山縣(19名)

メネット・・・相川、荻野、小澤(F)、駒田、清藤、奈良田、野々垣、廣瀬、松村(仁)、山縣(10名)

ゲスト・・・浅羽あずさ部長、(東京山手)、丹後甲府クラブ会長、成瀬隆洋氏、高島東京西会長、吉田明弘メン、神谷幸男メン、メネット(東京西)、長谷川あや子メン、久保田貞視メン、メネット、福田勝枝メン(八王子)、岡垣修武氏、木村浩通氏(八王子ゲスト)(13名)

総員42名

猛暑、豪雨と目まぐるしく変わるこの夏の天候に懸念



しての例会でしたが、天候に恵まれ沢山のゲストに出席を頂き、恒例の「ブドウ棚下の納涼例会」が行われました。

松村会長の挨拶は就任以来のワイズ活動に参加して得た活動意義を踏まえて、会長として今後の活動へ賭ける熱い思いが込められていました。浅羽あずさ部長はじめゲストの方々に甲府21クラブの存在を印象付ける挨拶だったのではないのでしょうか。13名のゲスト紹介があり、8月誕生者をお祝いし、続いて懇親会に入りました。10年ぶりに出席頂いた東京西クラブの吉田明弘メン、同じクラブの神谷メンご夫妻はほぼ毎回、時にはご家族総出で出席頂いています。又、東京八王

子クラブは毎年多人数で出席頂いております。感謝です。司会進行を若手の廣瀬メンに委ね世代交代を計りながら今回もすべての出席者の楽しいスピーチを頂き懇親を深める良き交わりの一時を持つことが出来ました。



今年は第三日曜日の開催でした。来年は石和の花火大会を避け、例年どおり第四日曜日に予定してはどうかと思いましたが忘れない内に記しました。

